

青森県五所川原市工業用水道事業紹介

事業の主旨

五所川原市は、青森県西部の津軽半島の付け根のほぼ中央に位置し、津軽西北五地域広域圏の中心として地域振興の推進の拠点となっていている。漆川工業団地は、昭和59年2月に県計画の農耕地として整備され、企業誘致を積極的に進めてきた結果、IC・LSIの製造工場である（株）ルネサス北日本セミコンダクタ津軽工場の前進である日立東部セミコンダクタ（株）の立地が決定し、60年4月第1期工場が完成したことに伴い、同工場の拡張を推進し、関連企業の集積を図り地域の振興に資する目的で実施されたものである。

事業の経緯

五所川原市工業用水道事業は、漆川工業団地に工業用水を供給することを目的に、昭和61年度から平成2年度までの5か年で、地下水を水源として10,000 m³/日の取水（供給量9,300 m³/日）する計画で進められ平成元年4月に一部給水を開始した。

その後、地域農業者から農業用井戸の取水量が減少しているとの苦情が出たことから、深井戸5本を掘削した段階で中止している状況である。この結果を受け平成2年度において、通産省産業界局と今後の対応について協議しこれ以上の井戸掘削が困難なことから断念し、地域農業者対策として揚水能力の改善を図るなどの対策を講じてきたが新規の工業用水道事業のための井戸の掘削が来ないまま現在に至っている。

給水系統図を含む給水区域図

ユ ー ザ ー の 概 要

(平 成 1 7 年 3 月 末 現 在)

業 種	給 水 件 数	基 本 水 量 (m ³ / 日)
半 導 体	1	6,900
ガ ス	1	50
計	2	6,950

工 業 用 水 道 施 設 の 概 要

工 業 用 水 道 の 水 源 は 深 井 戸 (5 井) で あり 、
2 0 0 ~ 3 0 0 mm の 導 水 管 に て 工 業 用 水 セ ン タ ー
へ 導 水 し 、 場 内 で は 浄 水 施 設 ・ 配 水 施 設 が 整 備 さ
れ 、 配 水 管 は 3 5 0 ~ 4 5 0 mm 延 長 7 . 2 K m
で 漆 川 工 業 団 地 へ 給 水 し て い る 。

五所川原市工業用水道事業概要図

